

センター通信

「探究」と「対話」
「トライ&エラー」



問いが子どもを育てる道徳教育をめざして ー道徳教育推進担当者研修ー

道徳教育の現状と課題について理解を深めるとともに、今後の道徳教育推進の在り方について考えることを目的に道徳教育推進担当者研修を実施しました。今回、講師としてお迎えした大阪成蹊大学の服部敬一先生からは、道徳科の本質や授業づくりに関して示唆に富んだ内容の講義をいただきました。「道徳科の授業は単に善悪を教える場ではなく、子どもたちが価値について深く考え、自ら納得しながら他者と議論を重ねることによって、内面的な成長を遂げていく場である」と強調されていました。

道徳科の授業のねらいは、子どもが自らの感覚や経験と向き合いながら、自分なりの答えを見出していくことにあります。その点で、道徳科の授業は教師が「教える」ものではなく、子どもが「考える」ための時間であることを改めて確認する機会になりました。

さらに、道徳教育は道徳科の授業だけで完結するものではなく、学校の教育活動全体の中に位置づけられるべきであるという視点も共有されました。学級経営や教科指導、特別活動など、日常のあらゆる教育活動と道徳科を意識的に結び付けて、より良く生きるための基盤となる道徳性を養うことが求められます。特に、全体計画や年間指導計画を組織的・計画的に進めるうえでは、道徳教育のねらいや各学年の道徳科の重点項目を学校全体で共通理解しておくことの重要性が確認されました。

今回の研修は、道徳教育推進担当者にとって、それぞれが実践してきた道徳科の授業をふりかえるときに、学校教育全体を通してどのように子どもたちの道徳性を養っていくのかを考える大変貴重な機会となりました。



<参加者の感想より>

- ・道徳科の授業をするうえで、道徳的価値を理解できるようにするための心情や気持ち、葛藤を考える授業をしたいと思いました。
- ・教師が問いが立つような発問をするためには教材研究の際に、子どもたちに何を学ばせたいかを考え・議論することが必要であると再認識しました。

東大阪市教育センター教職員研修(夏期)受講者募集!

東大阪市教育センターでは、夏期の教職員研修の参加を引き続き募集しております。現在も募集中の研修は、以下の一覧をご覧ください。みなさまの参加をお待ちしております。

◇夏期募集!					
研修番号	研修名	対象の校種			実施日
401	小学校「国語」研修	幼	小		9/18 午後
402	中学校「国語」研修			中 高	9/18 午後
407	小学校「理科」研修	幼	小		7/28 午前
408	中学校「理科」研修			中 高	7/28 午前
413	中学校「英語」研修B			中 高	7/1 午後
423	小学校「道徳」研修	幼	小		9/16 午後
424	中学校「道徳」研修			中 高	9/16 午後
427	小学校「未来市民教育」研修	幼	小		9/5 午後
428	中学校「未来市民教育」研修			中 高	9/5 午後

※ 内容や場所等についての詳細は、教育センター研修案内または、実施要項をご確認ください。



全国教員研修プラットフォーム (Plant) 上にてお申込みください。